

連載：数学ソフトウェア案内 (第 11 回)

今回紹介するのはニンテンドー DS のソフトです。ニンテンドー DS と言えば、携帯型ゲーム機と思われる読者の皆さんが多いと思いますが、今や旅行ガイドや生活支援など私たちの日常に便利なソフトも数多く発売されています。また、ソフト売り場に行けば、漢字、歴史、英語や教科書準拠になっている学習支援ソフトなど学校の副教材としても使えそうなソフトも多く発売されています。その中で分野を算数・数学に絞って見てみますと、計算力を磨くためのソフトが目につきます。気軽に楽しく続けられるようにするためでしょうか、計算の内容は小学生程度までにとどまっています。ここでは数学のために役に立つと思われるソフトを2つ紹介したいと思います。

「くうトレ」
(空間★図形くうトレ ひらめきトレーニング Benesse)



設定は遊園地。15 のアトラクションがあるのですが、平面・立体・空間と3つの分野があり、楽しく学びながらこの3つの分野のセンスを伸ばしていくといった設定になっています。例えば平面センスのアトラクションでは反転・線対称の問題があり、対称年齢は小学生ですが大人でも十分楽しめる(学べる)ソフトだと思います。計算は速いのですが図形問題になるとイメージできない生徒に薦めたいソフトです

が、生徒だけでなく先生方でも毎日の通勤時間やちょっとした息抜きに試みると楽しいと思います。

「数学検定協会公認 数検 DS」
(大人が解けない!? 子供の算数 ロケットカンパニー)



このソフトは、まさに算数・数学の硬派なソフトというのがふさわしいかと思います。小学生レベルの問題であっても簡単に解けるわけではなく、計算用紙のようなメモ帳が用意されタッチペンを使って解かなくてはならない問題や比、約数・倍数や単位の問題もあり、さすがに先生といえども暗算で答えが出せない問題が多くあります。そして、何とんでも数学検定の1級までの過去の問題が含まれており、やりだしてしまうとちょっと息抜きにはいかず、時間のかかる問題もあり数学を十分に堪能でき、十分なボリュームでまさに日本数学検定協会公認とタイトル通りの内容だと思います。

本誌の筑摩書房のインタビューの中にも「数学ってかっこいい」とありますが、電車の中などで DS を手に数学の問題を解いている姿はかっこよく映るのかもしれませんが、今後、学習支援するソフトがさまざまなゲーム機から用意され、児童・生徒の学習に大きく影響を与えていく時代がくるのかもしれませんが。

【編集部】